

## 珍しい魚

### ソウシハギにご注意下さい！

平成 24 年 11 月に香川県の燧灘に面する観音寺市地先の小型定置網（柵網）でソウシハギが漁獲されました。平成 24 年の秋には瀬戸内海の各地で漁獲されているようです。

ソウシハギ *Aluterus scriptus* はフグ目カワハギ科ウスバハギ属の魚類です。全世界の熱帯海域に分布し、日本では相模湾以南の沿岸にいます。稚魚や幼魚は流れ藻についています。ウマヅラハギに形態的に似ていますが、本種はウマヅラハギよりややスマートで尾鰭が長いところが特徴です。また、体表に黒点と青い虫食い模様があるのも特徴です。最大で体長 60cm にまで成長します。

ソウシハギは内臓に「パリトキシン」という毒素を持ち、摂取すると 12～24 時間後に激しい筋肉痛、呼吸困難、黒褐色の排尿などの中毒症状が起こります。そして、重篤な場合には死亡する場合があります。パリトキシンは加熱しても分解されない毒素です。この中毒に対する効果的な治療法はないため、摂取しないように気をつけることが重要です。

写真のソウシハギ：平成 24 年 11 月 30 日 観音寺市室本の柵網で漁獲  
全長 38.7cm，標準体長 28.5cm，体重 308.2g



#### 【参考資料】

兵庫県，ソウシハギに注意しましょう！：<http://web.pref.hyogo.lg.jp/kf14/sousihagi.html>

石川皓章：海の魚大図鑑．2010：日東書院，280．

厚生労働省，パリトキシン様毒：

[http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/poison/animal\\_det\\_03.html](http://www.mhlw.go.jp/topics/syokuchu/poison/animal_det_03.html)

猛毒魚ソウシハギ北上中 海水温上昇で本州にも（朝日新聞デジタル）：

<http://www.asahi.com/eco/news/TKY201211100341.html>

中坊徹次（編）：日本産魚類検索図鑑（第二版）．2000：東海大学出版会，1404．

（文責 山本昌幸）